

西谷公民館耐震補強に伴う機械設備工事

図 面 目 録

図面番号	図面名称	縮尺
M - 01	特記仕様書(1)	---
M - 02	特記仕様書(2)	---
M - 03	附近見取り図・配置図・工事概要	S=1/100
M - 04	給排水衛生設備 機器リスト	---
M - 05	給排水衛生設備 平面図(改修前・後)	S=1/60
M - 06	空調・換気設備 機器リスト	---
M - 07	空調・換気設備 平面図(改修前・後)	S=1/60
M - 08	立面図(改修前・後)	S=1/100
A - 08	仮設計画図(参考図)	S=1/100

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																																			
機械設備特記事項																																																																																																								
① 概観その他	<p>※ 配管表記 (1.1.7.4準拠) [1.1.8.5準拠]</p> <p>a) 機械室・ピット・P S内・天井点検口・配管分岐場所には必ず表記する。</p> <p>b) 表記内容は、流体・サイズ・系統名とし、場所・向き・文字サイズ等事前協議決定後に施工する。</p> <p>c) 配管の識別は、原則としてJIS Z 9102によるものとし、識別方法・色合いは監督職員の指示による。</p> <p>※ 機器表記 (該当する主要機器は事前に確認する。)</p> <p>a) 設計記号の付いている主要機器には、Cuttingシート等にて表記 (管理番号・室名・設置年月等) を行う。</p> <p>b) パッケージエアコン等の空調機は、室内機だけでなく室外機にも表記を行う。</p> <p>c) 水中に設置する各種主要機器類は銘板 (製造社名・製造年月・型番・性能等) を壁付近にも設ける。</p> <p>※ 弁には、開閉等を記入したアクリル札を取付け、風で飛んだり騒音を立てないように固定するか、表示方法を協議する。</p> <p>※ 埋設弁ボックスには、内部に系統名・管サイズ・設置年月を書いたアクリル札を入れる。</p> <p>※ 埋設弁ボックスの蓋は、流体の行き先側面に蓋の付根を向ける。</p> <p>※ 排水以外の屋外埋設管には、曲がり・分岐部・その他埋設管の位置が確認できるように地中埋設標を設ける。</p> <p>※ 排水以外の屋外埋設管の埋戻し時には、G L-150mm程度に埋設表示用アルミテープを埋設する。</p>	11 メカニカル継手	<p>※ メカニカル継手は伸縮可とう・難燃防止性能を有し、内外面エポキシ粉体塗装を施したものとす。</p> <p>※ 改修工事等で鋼管類 (ライニング鋼管) を切断して、やむを得ずメカニカル継手を使用する場合には、切断部の防錆処理として、JAWWA K 136規格適合品にて処置する。</p>	24 樹																																																																																																				
② 総合調整	<p>本工程に該当する工事項目に応じて、下記項目の総合調整を行い、計画書及び報告書を監督職員に提出する。</p> <p>a) 風量調整</p> <p>b) 水量・水圧調整</p> <p>c) 室内外空気の温湿度の測定</p> <p>d) 騒音の測定</p> <p>e) 室内気流及びじんあいの測定</p> <p>f) 飲料水の水質の測定</p> <p>なお、季節により運転条件が異なる、使用開始から定常状態に入るまでに時間を要する等の理由により、工期内の測定完了が不可能な調整項目の対応については、監督職員との協議による。</p> <p>(2.1.3.3準拠) [2.1.3.3準拠]</p>	12 吊り及び支持	<p>※ 原則として下図に従う。詳細は国土交通省仕様による。</p> <p>(2.2.6.3準拠) [2.2.4.3準拠]</p> <table border="1"> <caption>横走り管の吊り及び振れ止め最大支持間隔</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">分類</th> <th colspan="10">呼び径</th> </tr> <tr> <th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>32</th><th>40</th><th>50</th><th>65</th><th>80</th><th>100</th><th>125</th><th>150</th><th>200</th><th>250</th><th>300</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">吊り金物による吊り</td> <td colspan="5">鋼管等</td> <td colspan="5">2.0m</td> <td colspan="5">3.0m</td> </tr> <tr> <td colspan="5">ビニル管等</td> <td colspan="5">1.0m</td> <td colspan="5">2.0m</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">形鋼振れ止め支持</td> <td colspan="5">鋼管等</td> <td colspan="5">—</td> <td colspan="5">8.0m</td> </tr> <tr> <td colspan="5">ビニル管等</td> <td colspan="5">—</td> <td colspan="5">6.0m</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <caption>立て管の固定及び振れ止め箇所</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">固定</th> <th colspan="2">最下階の床又は最上階の床</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼管等</td> <td colspan="2">各階1箇所</td> </tr> <tr> <td>形鋼振れ止め支持</td> <td colspan="2">ビニル管等</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">各階1箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 国土交通省仕様とおり吊り配管等を施工しても、他の資材配管等と干渉する場合は振止めを適宜設ける。</p> <p>※ 屋外等で吊り金物による施工ができない場合には、ブラケット等にて配管及び配管付属品を支持し、配管荷重による管の移動を抑える。</p>	分類	呼び径										15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	吊り金物による吊り	鋼管等					2.0m					3.0m					ビニル管等					1.0m					2.0m					形鋼振れ止め支持	鋼管等					—					8.0m					ビニル管等					—					6.0m					固定	最下階の床又は最上階の床		鋼管等	各階1箇所		形鋼振れ止め支持	ビニル管等			各階1箇所		25 防護施工	
分類	呼び径																																																																																																							
	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300																																																																																										
吊り金物による吊り	鋼管等					2.0m					3.0m																																																																																													
	ビニル管等					1.0m					2.0m																																																																																													
形鋼振れ止め支持	鋼管等					—					8.0m																																																																																													
	ビニル管等					—					6.0m																																																																																													
固定	最下階の床又は最上階の床																																																																																																							
	鋼管等	各階1箇所																																																																																																						
形鋼振れ止め支持	ビニル管等																																																																																																							
	各階1箇所																																																																																																							
③ 配管材料	<p>配管の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工程</th> <th rowspan="2">場所</th> <th colspan="5">場所</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>屋内露出</th> <th>天井P S内</th> <th>床下暗渠内</th> <th>屋外露出</th> <th>屋外埋設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水</td> <td>水</td> <td>15</td> <td>(16)</td> <td>(16)</td> <td>(16)</td> <td>(15)</td> <td>(15):125A以上はVU</td> </tr> <tr> <td>給湯</td> <td>水</td> <td>15</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td>(17)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消火</td> <td>水</td> <td>15</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス</td> <td>水</td> <td>15</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td>(20)</td> <td>(15)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>冷媒</td> <td>水</td> <td>10</td> <td>(10)</td> <td>(10)</td> <td>(10)</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機器ドレン</td> <td>水</td> <td>(23)</td> <td>(23)</td> <td>(23)</td> <td>(22)</td> <td>(23)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>冷温水</td> <td>水</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>冷却水</td> <td>水</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td>(15)</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 配管用炭素鋼管 (SGP黒管:JIS G 3452)</p> <p>(2) 配管用炭素鋼管 (SGP白管:JIS G 3452)</p> <p>(3) 水道用硬質塩化ビニル管 (VP-VU:JIS K 6741)</p> <p>(4) 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB:JAWWA K 116)</p> <p>(5) 水道用耐熱性硬質塩化ビニル管 (SGP-VD:JAWWA K 116)</p> <p>(6) 水道用耐熱性硬質塩化ビニル管 (SGP-HVA:JAWWA K 140)</p> <p>(7) 消火用硬質塩化ビニル管 (SGP-VS:WSP 041)</p> <p>(8) 配管用ステンレス鋼管 (SUS 304 TP-A:JIS G 3459)</p> <p>(9) 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS 304 TPD:JIS G 3448)</p> <p>(10) 断熱材被覆鋼管 (JCDA 0009)</p> <p>(11) 水道用架橋用樹脂管 (JIS K 6787)</p> <p>(12) 水道用樹脂二層管 (JIS K 6762)</p> <p>(13) 耐火二層管 (内管VP)</p> <p>(14) 硬質塩化ビニル管 (VP:JIS K 6742)</p> <p>(15) 硬質塩化ビニル管 (VP-VU:JIS K 6741)</p> <p>(16) 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HVP:JIS K 6742)</p> <p>(17) 耐熱性硬質塩化ビニル管 (HT:JIS K 6776)</p> <p>(18) 水道配水用樹脂管 (JAWWA K 144)</p> <p>・建築設備用高密度樹脂管</p> <p>(19) 消火用樹脂管</p> <p>(20) ガス用硬質塩化ビニル管 (JIS K 6774)</p> <p>(21) ガス用樹脂管 (JIS K 6774)</p> <p>(22) 硬質塩化ビニル管 (JIS K 6741)</p> <p>(23) 保温材付空調用ドレン管 (JIS G 8430準拠-JIS K 6741)</p> <p>設計図面に個別の記載があるものについてはこれによらない。</p> <p>(2.2.1.2準拠) [2.2.1.1準拠]</p>	工程	場所	場所					備考	屋内露出	天井P S内	床下暗渠内	屋外露出	屋外埋設	給水	水	15	(16)	(16)	(16)	(15)	(15):125A以上はVU	給湯	水	15	(15)	(15)	(15)	(17)		消火	水	15	(15)	(15)	(15)	(15)		ガス	水	15	(15)	(15)	(20)	(15)		冷媒	水	10	(10)	(10)	(10)	-		機器ドレン	水	(23)	(23)	(23)	(22)	(23)		冷温水	水	(15)	(15)	(15)	(15)	-		冷却水	水	(15)	(15)	(15)	(15)	-		13 埋設管の保護	<p>※ 契約量水までの埋設給水管及び埋設ガス管は管の周囲100mm程度に保護砂を入れる。</p> <p>※ 契約量水以降の埋設給水管及び埋設消火管は簡易保温筒で巻く。</p> <p>※ 排水管は管が移動しないように中心程度まで埋戻す。ただし、土圧及び上載荷重が管きよの耐荷重を超える場合は、遮断用砂で巻立て、外圧に対して管きよを保護する。</p> <p>(2.2.7.1準拠) [2.2.5.1準拠] [下水道排水設備指針と解説準拠]</p>	26 転倒・落下・傾き防止																							
工程	場所			場所						備考																																																																																														
		屋内露出	天井P S内	床下暗渠内	屋外露出	屋外埋設																																																																																																		
給水	水	15	(16)	(16)	(16)	(15)	(15):125A以上はVU																																																																																																	
給湯	水	15	(15)	(15)	(15)	(17)																																																																																																		
消火	水	15	(15)	(15)	(15)	(15)																																																																																																		
ガス	水	15	(15)	(15)	(20)	(15)																																																																																																		
冷媒	水	10	(10)	(10)	(10)	-																																																																																																		
機器ドレン	水	(23)	(23)	(23)	(22)	(23)																																																																																																		
冷温水	水	(15)	(15)	(15)	(15)	-																																																																																																		
冷却水	水	(15)	(15)	(15)	(15)	-																																																																																																		
④ 配管付属品	<p>弁の使用区分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>系統名</th> <th>弁名称</th> <th>寸法区分</th> <th>規格</th> <th>耐圧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">給水</td> <td>ボール弁</td> <td>50A以下</td> <td>青銅・管端防食</td> <td>5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K</td> </tr> <tr> <td>バタフライ弁</td> <td>65A以上</td> <td>ライニング</td> <td>5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">給湯</td> <td>ボール弁</td> <td>50A以下</td> <td>青銅・管端防食</td> <td>5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K</td> </tr> <tr> <td>バタフライ弁</td> <td>65A以上</td> <td>SUS</td> <td>5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K</td> </tr> <tr> <td>冷温水</td> <td>玉形弁</td> <td>50A以下</td> <td>青銅・管端防食</td> <td>5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K</td> </tr> <tr> <td>冷却水</td> <td>バタフライ弁</td> <td>65A以上</td> <td>ライニング</td> <td>5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K</td> </tr> </tbody> </table> <p>設計図面に個別の記載があるものについてはこれによらない。</p> <p>(2.2.2.1準拠) [2.2.1.1準拠]</p> <p>国土交通省仕様とする。ただし、水密を要する部分は配管用ステンレス鋼管及び水膨張性ゴムリングを用いる。</p> <p>(2.2.2.27準拠)</p> <p>※ 1階土間コンクリート下部配管は、ステンレス製吊りボルトにてスラブ筋に支持する。</p> <p>※ 屋外及びピット内配管の支持金物・形鋼振れ止め金物・吊り金物・インサート金物・アンカーボルトはステンレス製とする。</p> <p>※ 形鋼振れ止め支持部材の選定は、公共建築設備工事標準 (機械設備工事編) に準ずるものとし、既製品は使用しない。</p> <p>※ 冷媒管の吊り用支持受材として、断熱材被覆鋼管と吊り金物との間に保護プレートを設置する。</p> <p>さや管ヘッダー工法で施工する場合、さや管施工後に配管挿入を行い、同時施工しない。</p> <p>※ 建築物導入部及びエキスパンションジョイント部は、フレキシブルジョイント等を使用した方法で施工する。</p> <p>※ 埋設管の屋内外接続部では、地盤沈下等の変位に対して可とう継手・伸縮可とう継手を設ける等の措置を講じる。</p> <p>設計図面に個別の記載がない場合は、伸縮継手・自在継手を使用してもよい。</p> <p>※ 埋設管と露出配管の切替部 (配管立ち上がり部) に伸縮継手を設ける。</p> <p>[給水装置工事施工要領準拠] [下水道排水設備指針と解説準拠]</p> <p>※ 屋外及びピット内のフランジ接合材は、ステンレス製とし焼付防止処理を施す。</p> <p>※ 異種管のフランジ接合は、絶縁スリーブ、絶縁ワッシャー等による絶縁フランジ接合とする。</p> <p>ポリエチレン管融着接合作業における技能者は、十分な経験と技能を有するものとする。</p>	系統名	弁名称	寸法区分	規格	耐圧	給水	ボール弁	50A以下	青銅・管端防食	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K	バタフライ弁	65A以上	ライニング	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K	給湯	ボール弁	50A以下	青銅・管端防食	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K	バタフライ弁	65A以上	SUS	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K	冷温水	玉形弁	50A以下	青銅・管端防食	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K	冷却水	バタフライ弁	65A以上	ライニング	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K	14 埋設深さ	<p>管の地中埋設深さは、原則として車両道路では管の上端より600mm以上、それ以外では300mm以上とする。ただし、寒冷地では凍結深度以上とする。</p> <p>(2.2.7.2) [2.2.5.2]</p>	27 特定天井への対応																																																																			
系統名	弁名称	寸法区分	規格	耐圧																																																																																																				
給水	ボール弁	50A以下	青銅・管端防食	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K																																																																																																				
	バタフライ弁	65A以上	ライニング	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K																																																																																																				
給湯	ボール弁	50A以下	青銅・管端防食	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K																																																																																																				
	バタフライ弁	65A以上	SUS	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K																																																																																																				
冷温水	玉形弁	50A以下	青銅・管端防食	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K																																																																																																				
冷却水	バタフライ弁	65A以上	ライニング	5K ※ 10K ・ 16K ・ 20K																																																																																																				
⑤ スリーブ		15 防食措置	<p>※ 鋼管、鉛管のコンクリート内配管にはプラスチックテープ1/2重ね1回巻きとする。</p> <p>(2.2.7.3準拠) [2.2.5.3準拠]</p> <p>※ 地中に埋設する鋼鉄管・鋼鉄異形管・メカニカル継手・特殊継手等にはポリエチレンスリーブ等の被覆を講じること。</p> <p>[給水装置工事施工要領]</p>	28 耐震施工	<p>設備機器の固定等は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針 (2014年版)」及び建設大臣官房官庁庁舎整備部監修の「官庁施設の総合耐震計画基準及び関係 (平成8年版)」による。</p> <p>局部震度法による設計用標準震度は、構造体の耐震安全性の分類、設備機器の重要度及び設置箇所により選定する。1.0Okg以上の機器に適用し、それ以下の機器については監督職員と協議する。</p> <p>給湯設備の転倒防止措置は、建築基準法施行令第129条の2の7第2号及び同令に基づく告示 (平成24年国土交通省告示第1447号) の定めによる。</p> <p>なお、施工に先立ち、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。</p>																																																																																																			
⑥ 支持材料		16 保温工事	<p>保温の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工程</th> <th rowspan="2">場所</th> <th colspan="5">場所</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>屋内露出</th> <th>機械室・倉庫</th> <th>天井・P S内</th> <th>床下暗渠内</th> <th>屋外露出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水</td> <td>水</td> <td>a(n) VII</td> <td>1</td> <td>G2(n) VII</td> <td>1</td> <td>e3(n) VII</td> <td>(-)</td> </tr> <tr> <td>給湯</td> <td>水</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>e3(n) I</td> <td>(-)</td> </tr> <tr> <td>冷媒</td> <td>水</td> <td>A1(n) VII</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>E3(n) VII</td> <td>断熱材被覆鋼管の場合</td> </tr> <tr> <td>矩形ダクト</td> <td>水</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>丸形ダクト</td> <td>水</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>弁・継手類</td> <td>水</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) ロックウール保温材 (n) グラスウール保温材 (n) ポリスチレンフォーム保温材</p> <p>(2) 簡易保温筒10mm (k) 簡易保温筒20mm (h) 簡易耐熱保温筒10mm (t) 簡易耐熱保温筒20mm</p> <p>設計図面に個別の記載があるものについてはこれによらない。</p> <p>(2.3.1.1準拠) [2.3.1.1準拠]</p> <p>垂給鉄金目の塗装下地は化学処理 (エッチングプライマ) を施す。</p> <p>(2.3.2.1) [2.3.2.1]</p>	工程	場所	場所					備考	屋内露出	機械室・倉庫	天井・P S内	床下暗渠内	屋外露出	給水	水	a(n) VII	1	G2(n) VII	1	e3(n) VII	(-)	給湯	水	1	1	1	1	e3(n) I	(-)	冷媒	水	A1(n) VII	1	1	1	E3(n) VII	断熱材被覆鋼管の場合	矩形ダクト	水	1	1	1	1	1	-	丸形ダクト	水	1	1	1	1	1	-	弁・継手類	水	1	1	1	1	1	-	29 別途工事	<p>・ スリーブ及び挿入側の補強筋</p> <p>・ ガラリ</p> <p>・ 窓枠アルミパネル</p> <p>・ 床点検口</p> <p>・ 天井点検口</p> <p>・ 窓枠及び壁開口に対する下地補強</p> <p>・ 洗面化粧台水栓及び排水金物</p> <p>・ キッチン水栓及び排水金物</p> <p>・ シャワーユニット水栓及び排水金物</p> <p>・ レンジフードファン</p> <p>・ シャワーユニット換気扇</p> <p>・ 化粧鏡 (一般使用)</p> <p>・ 化粧鏡 (多機能使用)</p> <p>・ 給湯機器及び空調機器のリモコン記録用配管</p> <p>・ コンクリート基礎 (室内機 ・ 受水槽 ・ ポンペ庫)</p> <p>設計図面に本工事で施工の旨が個別に記載されたものについてはこれによらない。</p>																																						
工程	場所	場所					備考																																																																																																	
		屋内露出	機械室・倉庫	天井・P S内	床下暗渠内	屋外露出																																																																																																		
給水	水	a(n) VII	1	G2(n) VII	1	e3(n) VII	(-)																																																																																																	
給湯	水	1	1	1	1	e3(n) I	(-)																																																																																																	
冷媒	水	A1(n) VII	1	1	1	E3(n) VII	断熱材被覆鋼管の場合																																																																																																	
矩形ダクト	水	1	1	1	1	1	-																																																																																																	
丸形ダクト	水	1	1	1	1	1	-																																																																																																	
弁・継手類	水	1	1	1	1	1	-																																																																																																	
⑦ さや管工法		17 塗装	<p>既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。</p> <p>[2.4.1.3]</p>	30 支給品	<p>・ 消火器</p> <p>・ ガス洩れ警報器</p> <p>・ 電機調理器</p>																																																																																																			
⑧ 変位吸収配管施工		18 はつり工事	<p>はつり、穴開け及びあと施工アンカー等の施工にあたり、埋設物の事前調査を行う。施工場所以外調査器により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。</p> <p>[2.4.1.1]</p>	メーカーリスト	<table border="1"> <thead> <tr> <th>機材名</th> <th>メーカー名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>衛生陶器</td> <td>TOTO, LIXIL</td> </tr> <tr> <td>水栓金具類</td> <td>TOTO, LIXIL, 三栄水栓</td> </tr> <tr> <td>FRP水櫃</td> <td>三菱樹脂、日立化成、積水、ブリヂストン</td> </tr> <tr> <td>うず巻ポンプ</td> <td>荏原、日立、テラル、川本</td> </tr> <tr> <td>水中モーターポンプ</td> <td>荏原、日立、テラル、川本、鶴見</td> </tr> <tr> <td>汚水・汚物ポンプ</td> <td>荏原、日立、テラル、川本、鶴見、新明和</td> </tr> <tr> <td>電気温水器</td> <td>西宮テック、ユパック、日本電熱、パナソニック、三菱、日立</td> </tr> <tr> <td>厨房機器</td> <td>日本調理、フジマック、北沢、ホシザキ四国、タニコー、マルゼン</td> </tr> <tr> <td>小型銅板ボイラー</td> <td>巴、昭和、愛知、ネボン、ヒラカワ</td> </tr> <tr> <td>FRP膨張水櫃</td> <td>三菱樹脂、日立化成、ホーコス</td> </tr> <tr> <td>ルームエアコン</td> <td>ダイキン、三菱、日立、パナソニック、日本キャリア</td> </tr> <tr> <td>パッケージエアコン</td> <td>ダイキン、三菱、日立、パナソニック、日本キャリア</td> </tr> <tr> <td>冷温水発生機</td> <td>矢崎、日立、荏原、川重、三菱重工</td> </tr> <tr> <td>エアハンドリングユニット</td> <td>新晃、ダイキン、三菱、昭和、パナソニック、日立、日本キャリア、三菱重工</td> </tr> <tr> <td>送風機</td> <td>テラル、荏原、パナソニック、谷山、ミツヤ、旭電業</td> </tr> <tr> <td>冷却塔</td> <td>矢崎、日立、荏原シンワ、空研、日本スピンドル</td> </tr> <tr> <td>自動制御機器</td> <td>アズビル、ジョンソンコントロールズ</td> </tr> <tr> <td>ロールフィルター</td> <td>日本スピンドル、東洋空気調和、日本エアフィルタ</td> </tr> <tr> <td>全熱交換形換気扇</td> <td>三菱、パナソニック、テラル、日本キャリア、日立、ダイキン</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>国土交通省仕様適合品</td> </tr> </tbody> </table>	機材名	メーカー名	衛生陶器	TOTO, LIXIL	水栓金具類	TOTO, LIXIL, 三栄水栓	FRP水櫃	三菱樹脂、日立化成、積水、ブリヂストン	うず巻ポンプ	荏原、日立、テラル、川本	水中モーターポンプ	荏原、日立、テラル、川本、鶴見	汚水・汚物ポンプ	荏原、日立、テラル、川本、鶴見、新明和	電気温水器	西宮テック、ユパック、日本電熱、パナソニック、三菱、日立	厨房機器	日本調理、フジマック、北沢、ホシザキ四国、タニコー、マルゼン	小型銅板ボイラー	巴、昭和、愛知、ネボン、ヒラカワ	FRP膨張水櫃	三菱樹脂、日立化成、ホーコス	ルームエアコン	ダイキン、三菱、日立、パナソニック、日本キャリア	パッケージエアコン	ダイキン、三菱、日立、パナソニック、日本キャリア	冷温水発生機	矢崎、日立、荏原、川重、三菱重工	エアハンドリングユニット	新晃、ダイキン、三菱、昭和、パナソニック、日立、日本キャリア、三菱重工	送風機	テラル、荏原、パナソニック、谷山、ミツヤ、旭電業	冷却塔	矢崎、日立、荏原シンワ、空研、日本スピンドル	自動制御機器	アズビル、ジョンソンコントロールズ	ロールフィルター	日本スピンドル、東洋空気調和、日本エアフィルタ	全熱交換形換気扇	三菱、パナソニック、テラル、日本キャリア、日立、ダイキン	その他	国土交通省仕様適合品																																																									
機材名	メーカー名																																																																																																							
衛生陶器	TOTO, LIXIL																																																																																																							
水栓金具類	TOTO, LIXIL, 三栄水栓																																																																																																							
FRP水櫃	三菱樹脂、日立化成、積水、ブリヂストン																																																																																																							
うず巻ポンプ	荏原、日立、テラル、川本																																																																																																							
水中モーターポンプ	荏原、日立、テラル、川本、鶴見																																																																																																							
汚水・汚物ポンプ	荏原、日立、テラル、川本、鶴見、新明和																																																																																																							
電気温水器	西宮テック、ユパック、日本電熱、パナソニック、三菱、日立																																																																																																							
厨房機器	日本調理、フジマック、北沢、ホシザキ四国、タニコー、マルゼン																																																																																																							
小型銅板ボイラー	巴、昭和、愛知、ネボン、ヒラカワ																																																																																																							
FRP膨張水櫃	三菱樹脂、日立化成、ホーコス																																																																																																							
ルームエアコン	ダイキン、三菱、日立、パナソニック、日本キャリア																																																																																																							
パッケージエアコン	ダイキン、三菱、日立、パナソニック、日本キャリア																																																																																																							
冷温水発生機	矢崎、日立、荏原、川重、三菱重工																																																																																																							
エアハンドリングユニット	新晃、ダイキン、三菱、昭和、パナソニック、日立、日本キャリア、三菱重工																																																																																																							
送風機	テラル、荏原、パナソニック、谷山、ミツヤ、旭電業																																																																																																							
冷却塔	矢崎、日立、荏原シンワ、空研、日本スピンドル																																																																																																							
自動制御機器	アズビル、ジョンソンコントロールズ																																																																																																							
ロールフィルター	日本スピンドル、東洋空気調和、日本エアフィルタ																																																																																																							
全熱交換形換気扇	三菱、パナソニック、テラル、日本キャリア、日立、ダイキン																																																																																																							
その他	国土交通省仕様適合品																																																																																																							
⑨ フランジ接合		19 非破壊検査	<p>新築工事においては、原則としてあと施工アンカーは使用しない。</p> <p>[2.5.1.3]</p> <p>使用する場合には、工事の着手に先立ち施工計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。あと施工アンカー作業における技能者は、あと施工アンカー工事の施工に関する十分な経験と技能を有するものとする。</p>	打合せ事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th>官公庁等名</th> <th>打合せ日時</th> <th>令和</th> <th>年</th> <th>月</th> <th>日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打合せ事項</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>官公庁等名</th> <th>打合せ日時</th> <th>令和</th> <th>年</th> <th>月</th> <th>日</th> </tr> <tr> <td>打合せ事項</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>官公庁等名</th> <th>打合せ日時</th> <th>令和</th> <th>年</th> <th>月</th> <th>日</th> </tr> <tr> <td>打合せ事項</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	官公庁等名	打合せ日時	令和	年	月	日	打合せ事項						官公庁等名	打合せ日時	令和	年	月	日	打合せ事項						官公庁等名	打合せ日時	令和	年	月	日	打合せ事項																																																																				
官公庁等名	打合せ日時	令和	年	月	日																																																																																																			
打合せ事項																																																																																																								
官公庁等名	打合せ日時	令和	年	月	日																																																																																																			
打合せ事項																																																																																																								
官公庁等名	打合せ日時	令和	年	月	日																																																																																																			
打合せ事項																																																																																																								
⑩ 融着接合		20 あと施工アンカー	<p>機器仕様</p> <p>a) グリーン購入法調達基準適合品とし、各メーカーの最高効率機種とする。</p> <p>b) 室外機仕様</p> <p>・ JRA耐震構造仕様</p> <p>・ 耐塩害仕様</p> <p>・ 防振架台</p> <p>・ 転倒防止金物</p> <p>・ 高調波対策仕様</p> <p>c) 室内機仕様</p> <p>・ ドレンアップメカ</p> <p>・ 自動昇降パネル</p> <p>・ 防振装置</p> <p>・ 振止め金物</p> <p>工事仕様</p> <p>a) ドレンアップメカにより排水する場合は、機器直近にて鳥居状に配管し、立下り部直上に掃除口を設ける。</p> <p>b) 配管化粧カバーは、エンドキャップを使用しテープ巻きの範囲を最小限とし、ジャバラ部材は使用しない。</p> <p>c) 配管化粧カバー・配管ラッキングは室外機の直近まで施す。</p> <p>d) 室内機及び室外機への電源送りは電気設備工事とし、室外機間の渡り電気配線及び室外機-室内機間の電気配線 (アース含む) は配管、配線共本工事とする。渡り配線で、冷媒配管と同じルートで施工する場合は同配管外装内に納める。</p>																																																																																																					
		21 パッケージ形空調和機	<p>空調ダクト材料</p> <p>※ 亜鉛鉄板製</p> <p>・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)</p> <p>・ ステンレス製</p> <p>換気ダクト材料</p> <p>※ 亜鉛鉄板製</p> <p>・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)</p> <p>・ ステンレス製</p> <p>屋外フード</p> <p>ウェザーカバーはステンレス製・給排気形・水切り付きとし、バンドキャップはステンレス製・深型・水切り付きとする。</p> <p>原則として、排気用には防鳥網、給気用には防虫網を設ける。</p>																																																																																																					
		22 ダクト及びダクト付属品	<p>・ 浄化槽の使用開始後概ね3ヶ月間の試運転調整を行う。浄化槽法による「保守点検及び清掃等」のほか下記の事項による。</p> <p>a) 最低限の点検回数は、小型・沈殿分離方式は月に1回、流量調整槽のある場合は2週に1回とする。</p>																																																																																																					
		23 合併処理浄化槽		<p>工事名</p> <p>高知市 都市建設部 公共建築課</p> <p>西谷公民館耐震補強に伴う機械設備工事</p> <p>係</p> <p>係長</p> <p>課長補佐</p> <p>課長</p> <p>四 面 番 号</p> <p>M-02</p> <p>図 面 名</p> <p>特記仕様書 (2)</p> <p>更新日</p> <p>2025.10.1</p> <p>作 図</p> <p>2026 年 5 月 日</p>																																																																																																				

高知市 都市建設部 公共建築課

西谷公民館耐震補強に伴う機械設備工事

係

係長

課長補佐

課長

四 面 番 号

M-02

図 面 名

特記仕様書 (2)

更新日

2025.10.1

作 図

2026 年 5 月 日

撤去機器リスト

名称	仕様	電源	1階		屋外	合計
			トイレ	調理室		
和風便器(非水洗)	C52		1			1
壁掛便器(簡易設置型)			1			1
紙巻器			2			2
小便器(非水洗)	U53		2			2
仕切り板	A100		2			2
洗面器	L230D		1			1
掃除流し	SK22A		1			1
化粧鏡	360×450		1			1
混合水栓	13A			1		1
横水栓	13A			1		1
床排水金物	D-50		1			1
床上掃除口	COA50		2			2
床上掃除口	COA65		1			1
臭突電動ファン	φ100	1 φ100V	2			2
ガス給湯器(20号)	RUX-A2016W-E	1 φ100V		1		1
自動切換式圧力調整器	8kg/h			1		1
ガスヒューズコック(双口)	15A			1		1
ガスコンセント	SGB-10			1		1
水栓柱	13A				1	1

新設機器リスト1

名称	仕様	電源	1階			屋外	合計
			男子便所	女子便所	調理室		
簡易水洗洋風便器(クワ式)	床給水, クワ(手洗なし)簡易水洗排水接続用ジャバラセット, 温水洗浄便座(抽排), 紙巻器	100V	1	1			2
非水洗小便器			1				1
臭突電動ファン	φ100	100V	1	1			2
床上掃除口	COA80				1		1
ガスヒューズコック(双口)	15A				1		1
水栓柱	13A					1	1

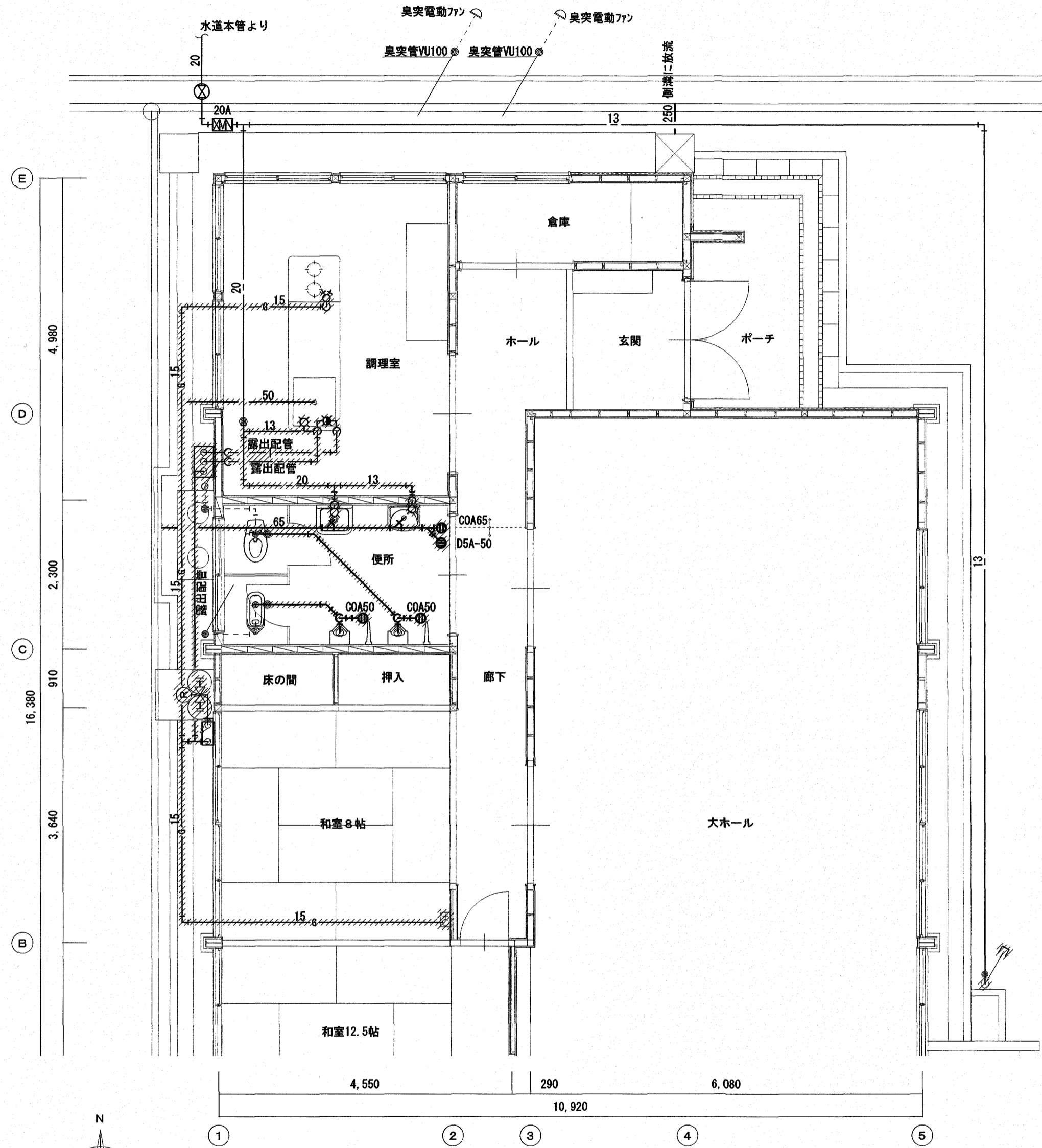
新設機器リスト2

名称	品番		電源	1階			合計
	TOTO品番(付属品等)	LIXIL品番(付属品等)		男子便所	女子便所	調理室	
マルテシンク	SK510D, TL155AFR, TL220D, T87A1RA, TK40P1	S-531ANC, LF-14ZSPF-13(65)-U-PK, LF-3V(55)382W80, LF-30PAL, SF-10E, LF-6L		1	1		2
L型手摺(樹脂被覆)	T112CL9, T110D3R×3	KF-920AE70D12J, AY-55FN×3		1	1		2
小便器用手摺(樹脂被覆)	T112CU22, T110D3R×4	KF-701AEJ, AY-55FN×4		1			1
耐食鏡(450×600)	YM4560F	KF-4560A		1	1		2
キッチン用混合水栓(壁付)	TKS05311J	SF-WM435SY				1	1

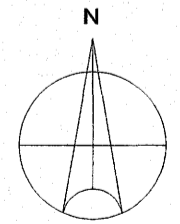
記号	名称	仕様・能力	員数	備考
LPGU 1	プロパンガス集合装置	30kgボンベ 1本×2 2本立 自動切替式圧力調整器 8.0kg/h	1基	
		ボンベ転倒防止チェーン・止金具(SUS製)		
		メーターコック 15A 中間コック 15A		
		マイコンガスメーター(緊急遮断弁内蔵型) 2.5m³/h		

記号	名称	仕様・能力	員数	備考
WHG 16	屋外壁掛型ガス給湯器	給湯効力 16号(プロパンガス用) 1φ100V	1台	
		メインリモコン及びリモコンコード共		
		給水配管—給水用逆止弁付ポリ管15A SUS製フレキシブル管15A×300L(保温付)		
		給湯配管—SUS製フレキシブル管15A×300L(保温付)		
		ガス配管—可とう管コック15A ガス用金属フレキ15A×300L		
		リモコン線の配線、リモコンスイッチの取付、結線は本工事とする。 国土交通告示第1447号に適合した設置を行うこと。		

改修前



平面図 (改修前) S=1/60

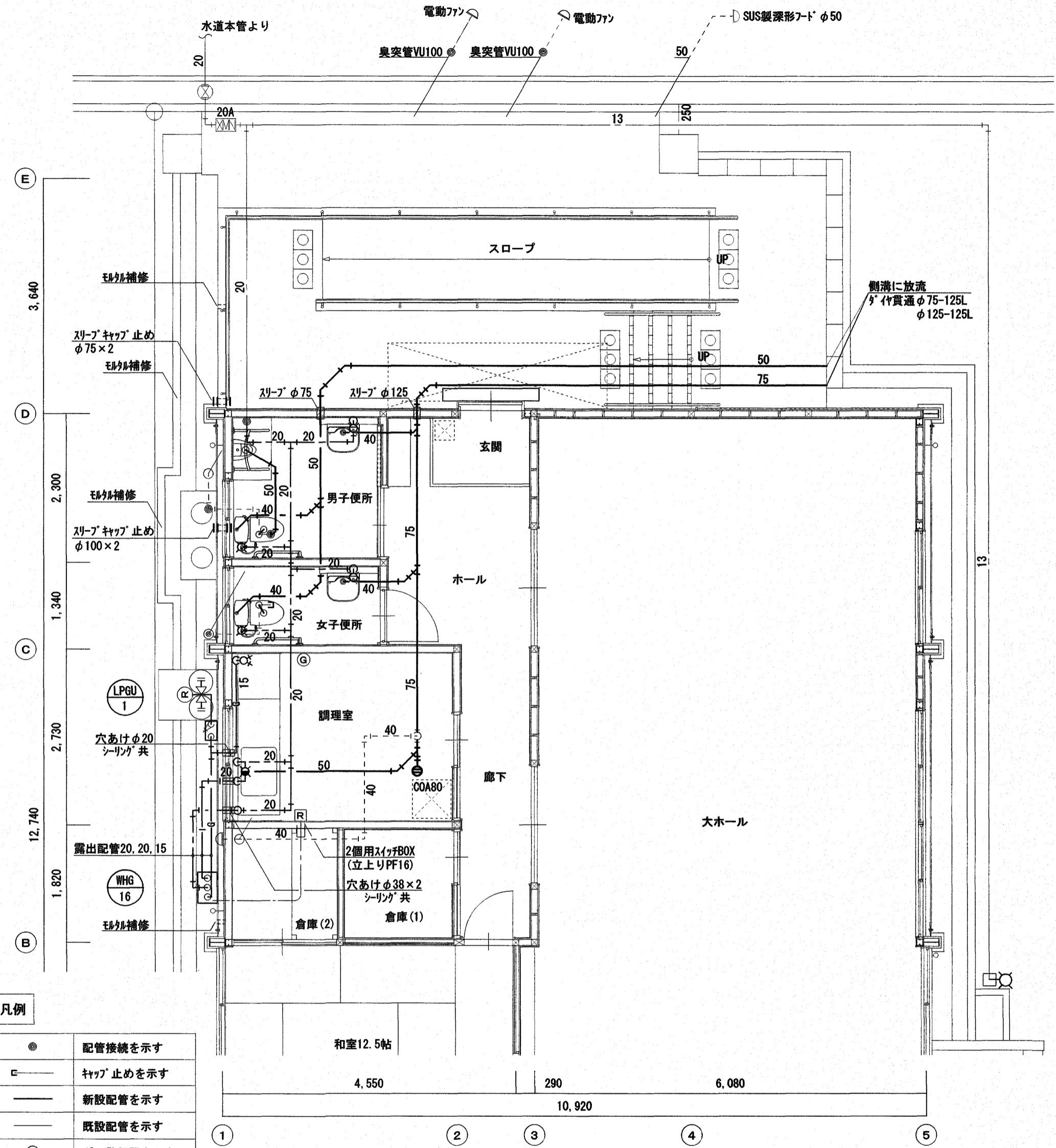


凡例

●	配管切断を示す
////	配管撤去を示す

※ 衛生器具は、全て撤去とする。

改修後



平面図 (改修後) S=1/60

凡例

●	配管接続を示す
⊏	キャップ止めを示す
—	新設配管を示す
---	既設配管を示す
ⓐ	ガス警報器を示す

株式会社 **みやび設計**
MIYABI DESIGNERS OFFICE
高知県高知市土居町5-1 TEL 088-831-1156 FAX 088-831-1158

一級建築士事務所
高知県知事登録 1037
管理建築士/一級建築士登録 355523
祖父江 司

西谷公民館耐震補強に伴う機械設備工事
project no _____ date _____
drawn by _____ checked by _____

給排水衛生設備 平面図(改修前・後)
scale 1/60

高知市
都市建設部
公共建築課

係	係長	課長補佐	課長	機械
(下元)	(戸田)	(伊藤)	(松本)	M-05

記号	機器名称	既設機器型名	形状	台数	冷房能力	暖房能力	冷房消費電力	暖房消費電力	冷媒口径	冷媒種類(封入量)	電源	リモコン	備考
				(組)	(kW)	(kW)	(kW)	(kW)		(kg)			
ACP-1	空冷式ヒートポンプ・ハートシ・エアコン	PKZ-ERP80SKLH	壁掛形	1	7.1kW	8.0kW	2.17kW	2.26kW	液管φ9.52×ガスφ15.88	R410A 3.4kg	1φ200V	ワイヤード	大ホール 室内外機取外し再設置
ACR-1	空冷式ヒートポンプ・ルームエアコン	MSZ-SV25T-W	壁掛形	1	2.5kW	2.8kW	0.480kW	0.525kW	液管φ6.35×ガスφ9.52	R410A 0.73kg	1φ100V	ワイヤレス	和室8帖(改修後:調理室) 室内外機取外し、再設置
ACR-2	空冷式ヒートポンプ・ルームエアコン	MSZ-VS40JS-W	壁掛形	1	4.0kW	6.0kW	1.585kW	2.070kW	液管φ6.35×ガスφ12.7	R22 1.1kg	1φ200V	ワイヤレス	大ホール 室外機のみ取外し、再設置
ACR-3	空冷式ヒートポンプ・ルームエアコン	SZRH112B	壁掛形	1	3.6kW	4.2kW	1.070kW	1.030kW	液管φ6.35×ガスφ9.52	R410A 1.05kg	1φ200V	ワイヤレス	和室12.5帖 残置

冷媒配管	冷媒配管は、断熱材皮覆鋼管(国土交通仕様保厚)を使用する。 取外しをおこなう空調機の冷媒ガスは、屋外機にポンプダウン・再充填、ポンプアップを行うこと。	電気工事	エアコンの制御線は本工事とする。 屋内外電源線は、流用とする。 室内外の渡り配線で、冷媒配管と同じルートを設置する場合は同保温外装内に納めること。
ドレン配管	空調ドレン配管天井内は保温材付ドレンパイプ及び同等品とする。 露出部は硬質塩化ビニル管(カラーVP)とする。		
配管外装	屋外露出部配管、屋内露出部の配管は樹脂製配管化粧カバーとする。	その他	外壁冷媒管貫通部はコーキングを行い、雨仕舞いに注意して施工すること。 架台取付用ボルト・ナット・ワッシャー・アンカーボルトはSUSとし、配管支持金物もSUSとする。 既存転倒防止金具は流用とする。 空調機は、取外し前に動作確認を行ない、その結果を記録に残すこと。
基礎工事	既存コンクリート架台(レール付)は流用とする。		

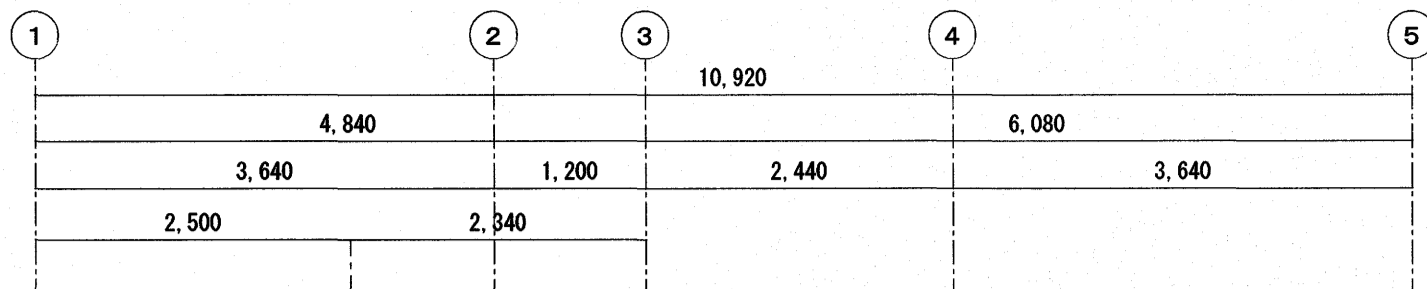
記号	名称	仕様	電源	数量	備考
FE 1	有圧換気扇	形式: 壁付	1φ100V	1	調理室
		電動シャッター付			
		仕様: 400φ			
		SUS製ケージカバー 網付			

記号	名称	仕様	電源	数量	備考
FE 1	天井埋込換気扇	形式: 天井埋込換気扇 サンタリー用 低騒音形 仕様: 110m3/h×50Pa×100φ	1φ100V	1	女子便所
		SUS製深形フード 防鳥網付			
		形式: 天井埋込換気扇 サンタリー用 低騒音形 仕様: 210m3/h×30Pa×150φ			
FE 2	天井埋込換気扇	SUS製深形フード 防鳥網付	1φ100V	1	男子便所
		形式: 壁付 台所用 電気式シャッター付 (調速、引きひもなし) 仕様: 500m3/h×20cm 不燃枠、キッチンフード、グリスフィルター SUS製ケージカバー FD、防鳥網付			
FE 3	標準換気扇	形式: 壁付 台所用 電気式シャッター付 (調速、引きひもなし) 仕様: 500m3/h×20cm 不燃枠、キッチンフード、グリスフィルター SUS製ケージカバー FD、防鳥網付	1φ100V	1	調理室
OA 1	給排気グリル	形式: 給排気グリル ネットフィルター付、風量調節機構付 仕様: 200φ		1	調理室
		SUS製深形フード 防虫網付			

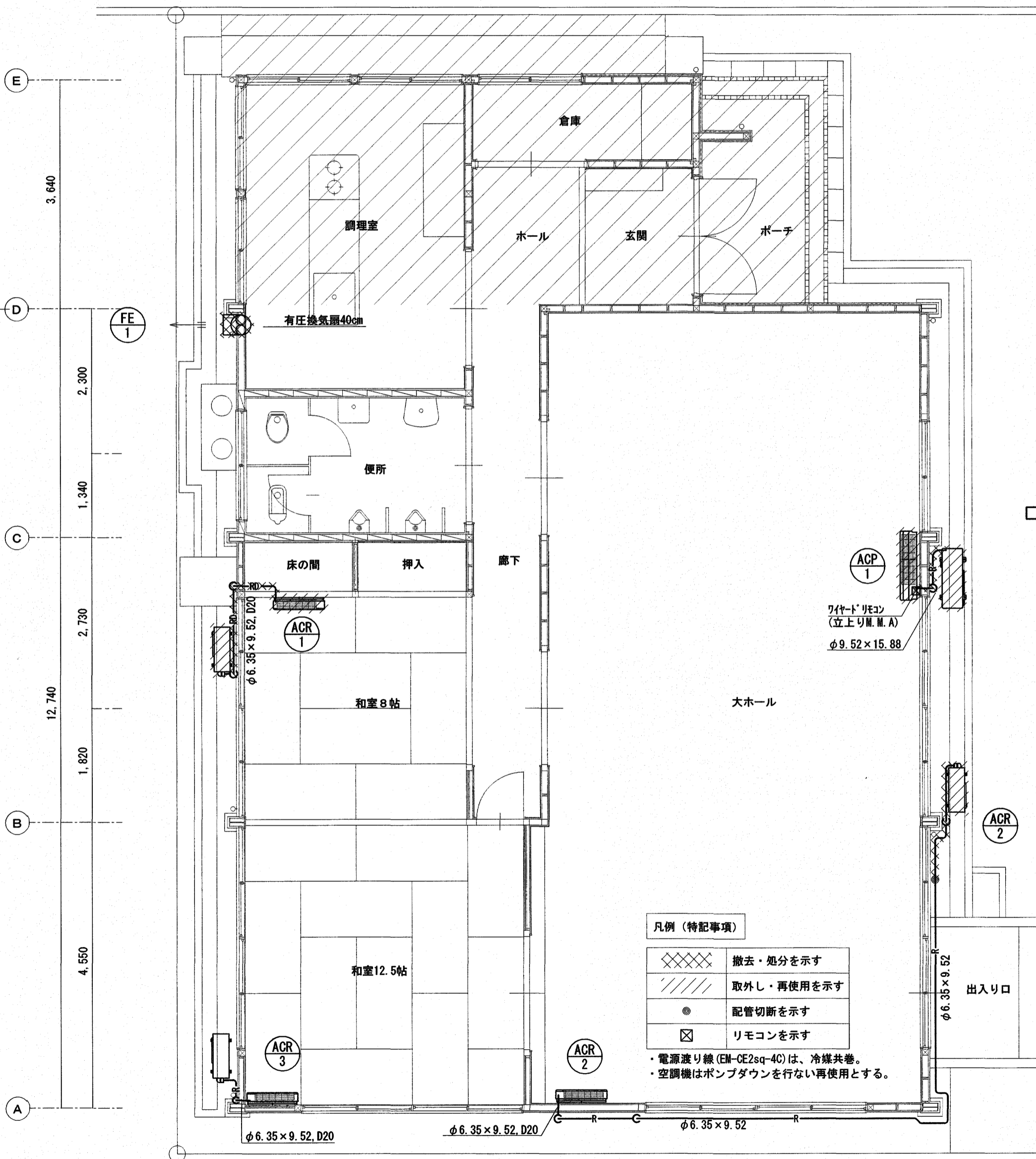
ガス使用室換気計算書

室名	換気種別	器具名	定数	理論換気量 k[m3/kWh]	燃料消費量 Q[kW]	必要換気量 [m3/h]	記号
1階 調理場	3	2口コンロ	30	0.93	8.1 × 1 台	225.99	FE-3

改修前



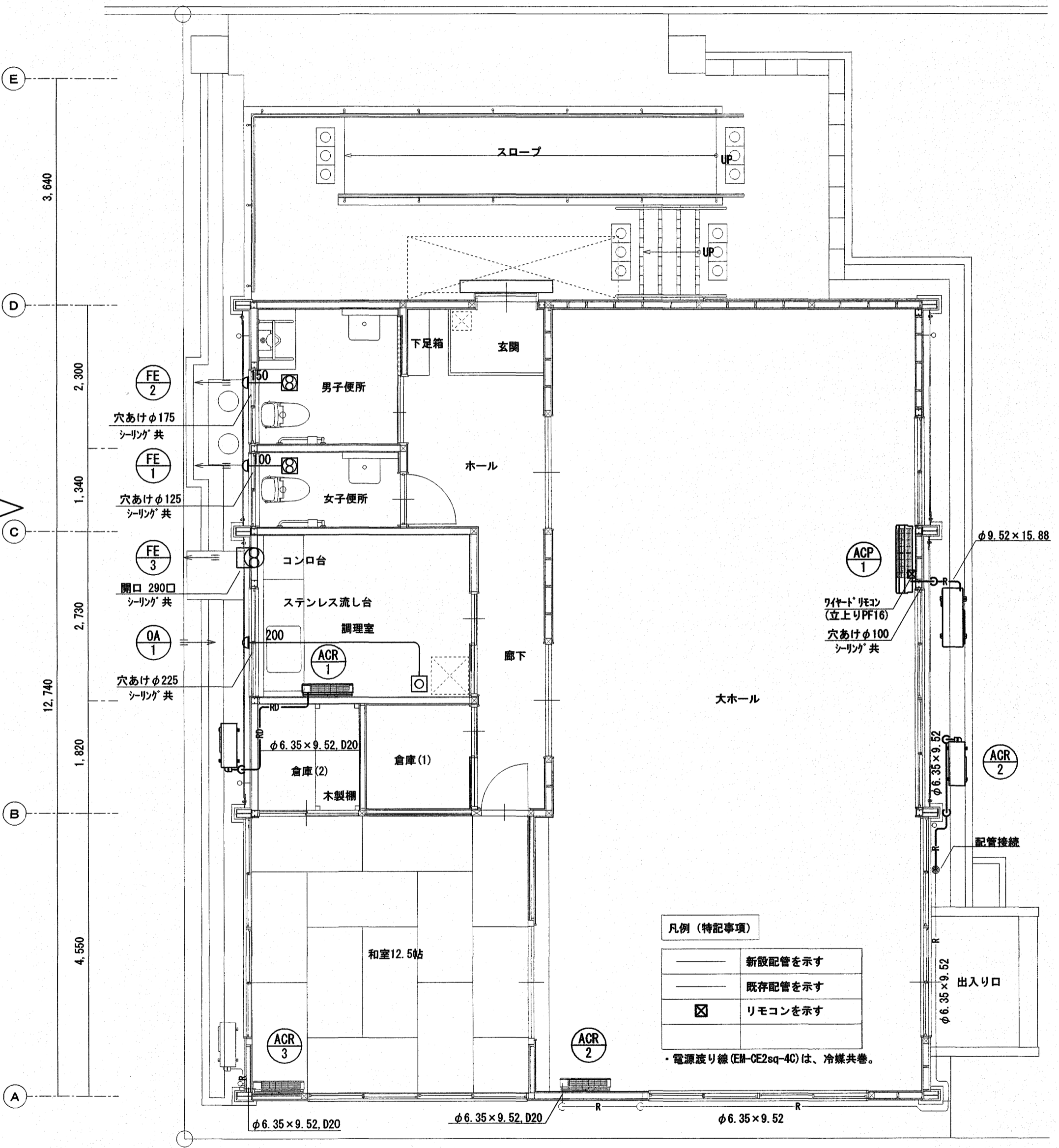
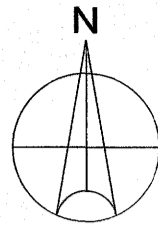
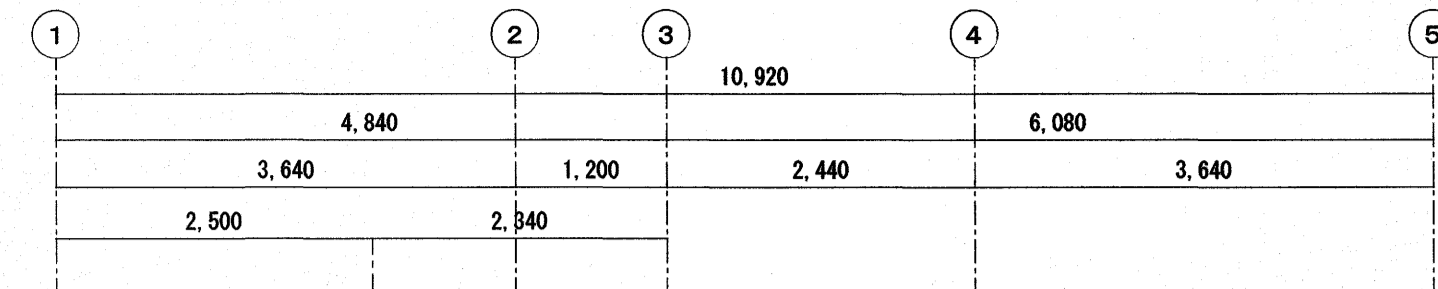
木造部分解体撤去工事



- 凡例 (特記事項)
- 撤去・処分を示す
 - 取外し・再使用を示す
 - 配管切断を示す
 - リモコンを示す
- ・電源渡り線 (EM-CE2sq-4C) は、冷媒共巻。
・空調機はポンプダウンを行ない再使用とする。

改修前 平面図 1:60

改修後



- 凡例 (特記事項)
- 新設配管を示す
 - 既存配管を示す
 - リモコンを示す
- ・電源渡り線 (EM-CE2sq-4C) は、冷媒共巻。

改修後 平面図 1:60

株式会社 **みやび設計**
MIYABI DESIGNERS OFFICE
高知県高知市土居町5-1 TEL 088-831-1156 FAX 088-831-1158

一級建築士事務所
高知県知事登録 1037
管理建築士/一級建築士登録 355523
祖父江 司

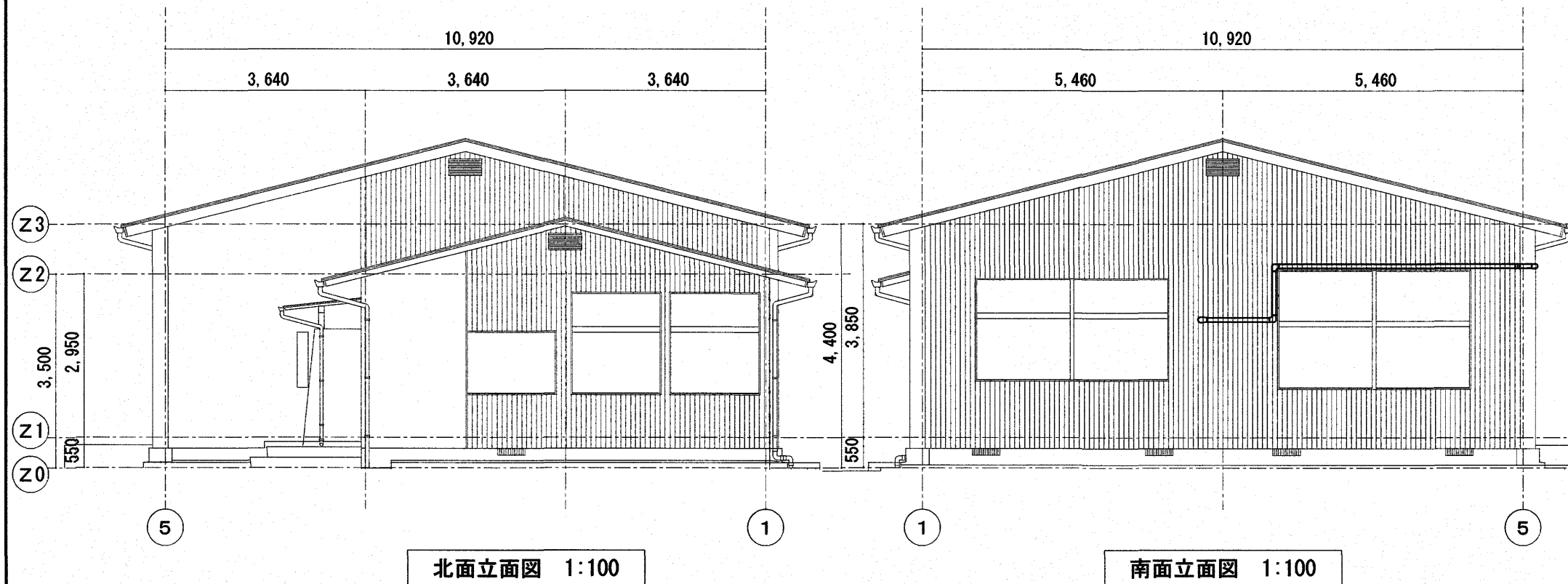
西谷公民館耐震補強に伴う機械設備工事
project no _____ date _____ drawn by _____ checked by _____

空調・換気設備 平面図 (改修前・後)
scale 1/60

高知市
都市建設部
公共建築課

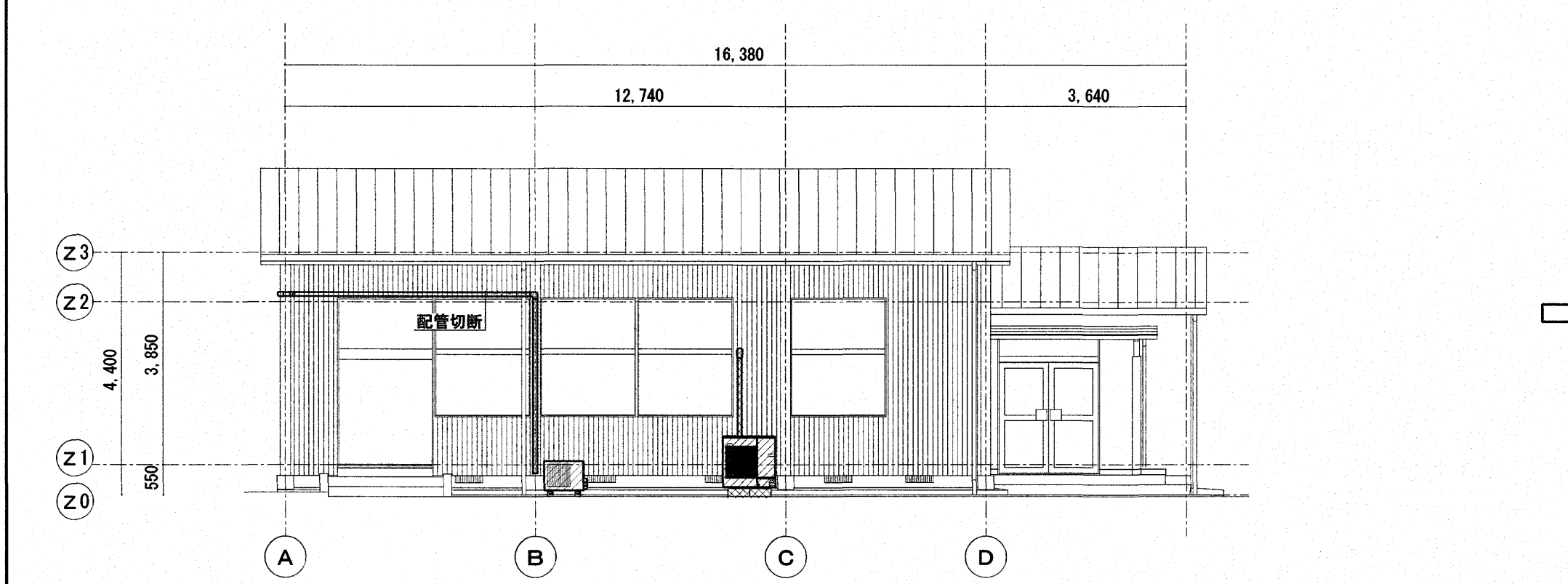
係	係長	課長補佐	課長	機械
(下元)	(戸田)	(伊藤)	(松本)	M-07

改修前

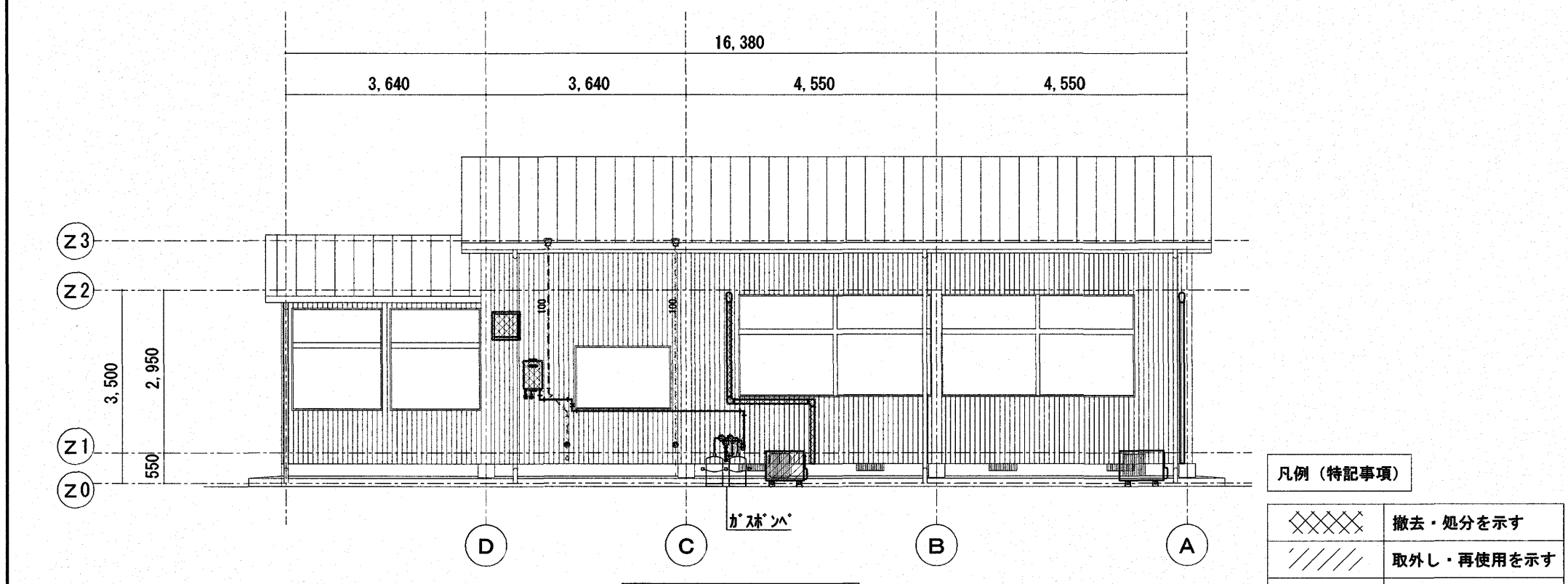


北面立面図 1:100

南面立面図 1:100



東面立面図 1:100

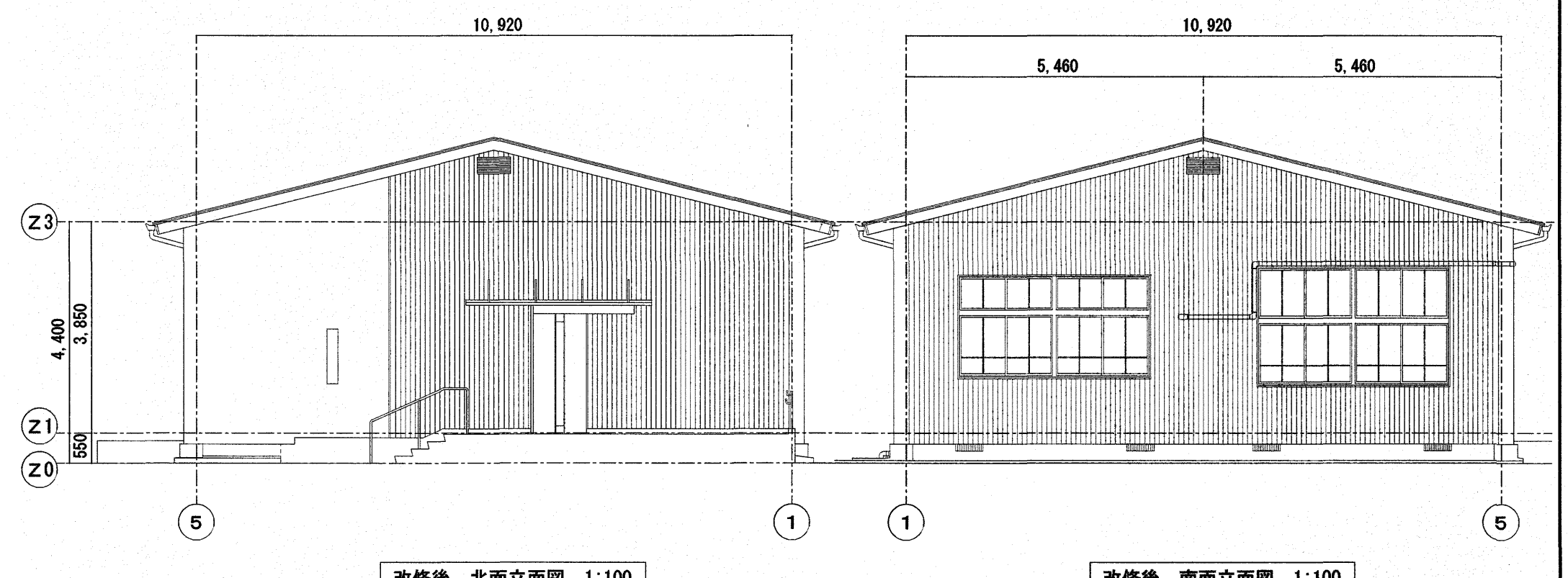


西面立面図 1:100

凡例 (特記事項)

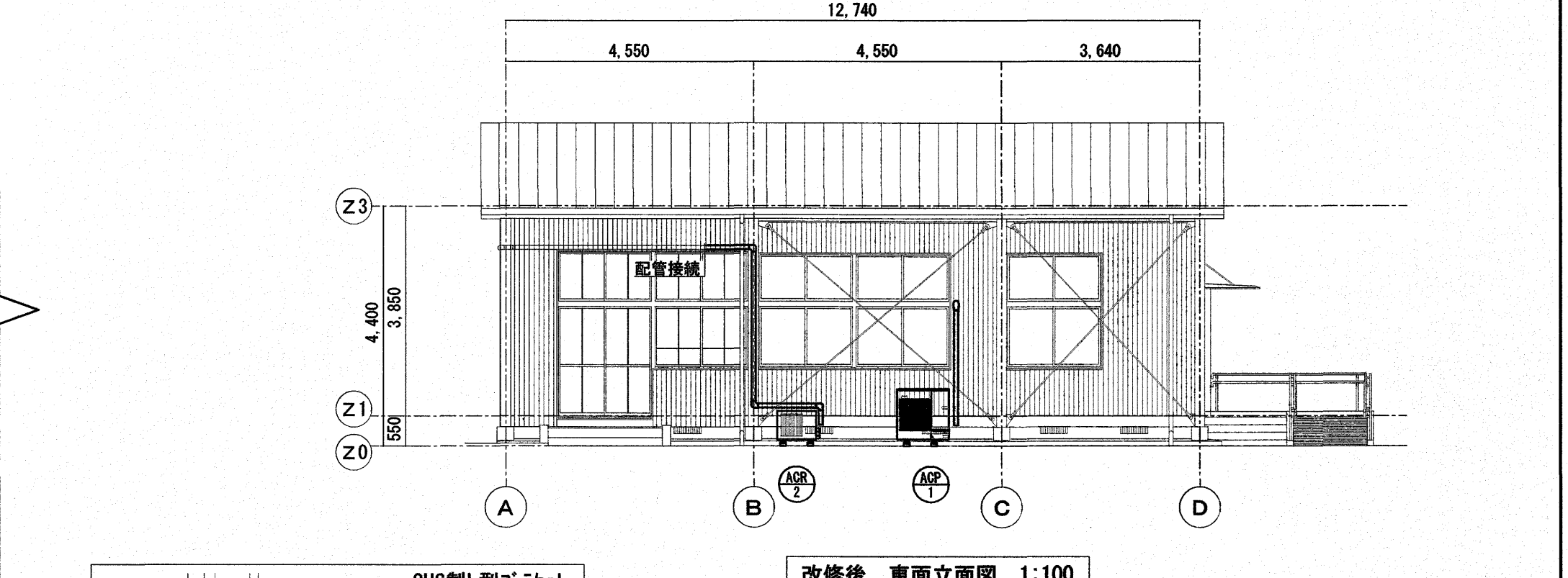
	撤去・処分を示す
	取外し・再使用を示す

改修後

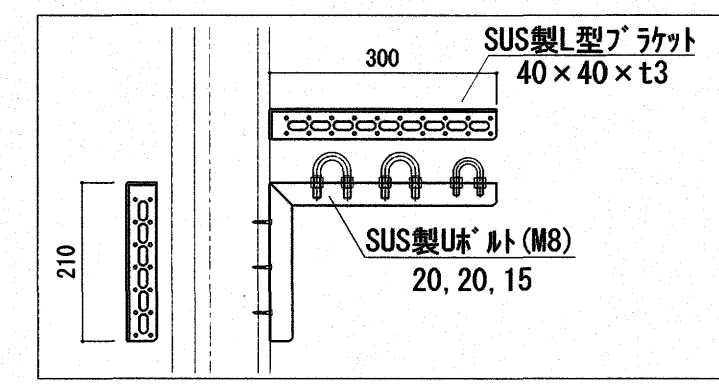


改修後 北面立面図 1:100

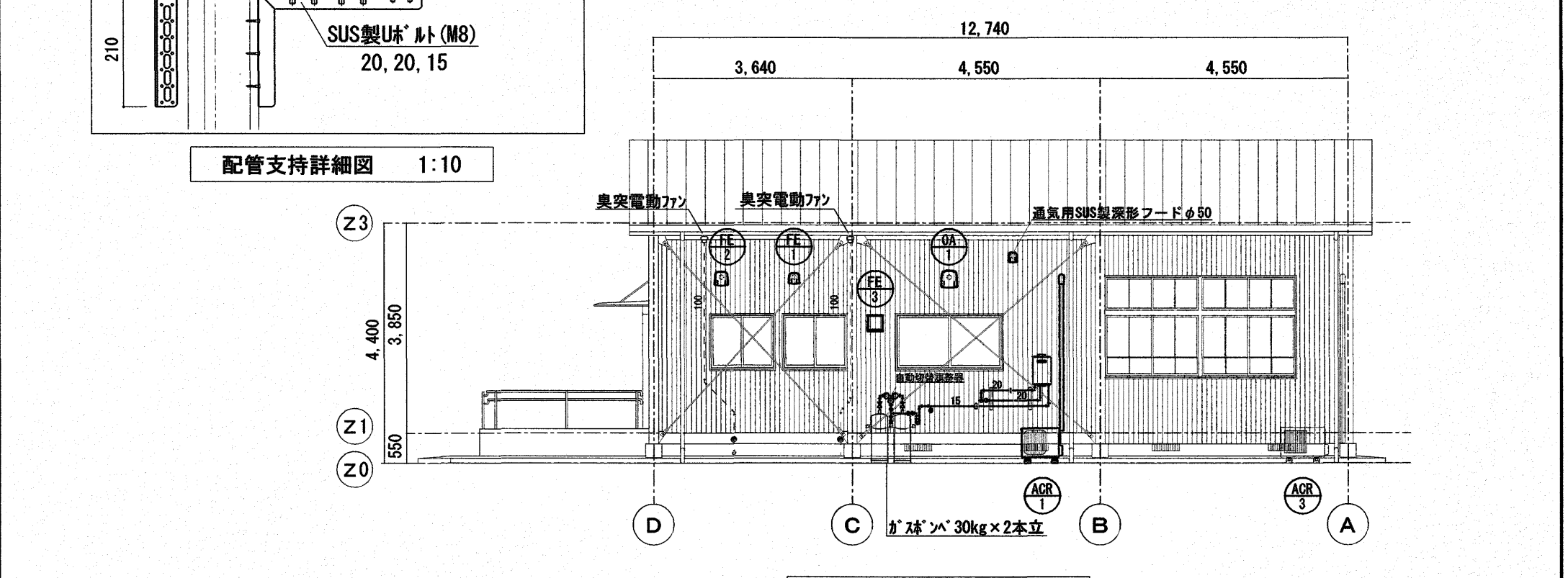
改修後 南面立面図 1:100



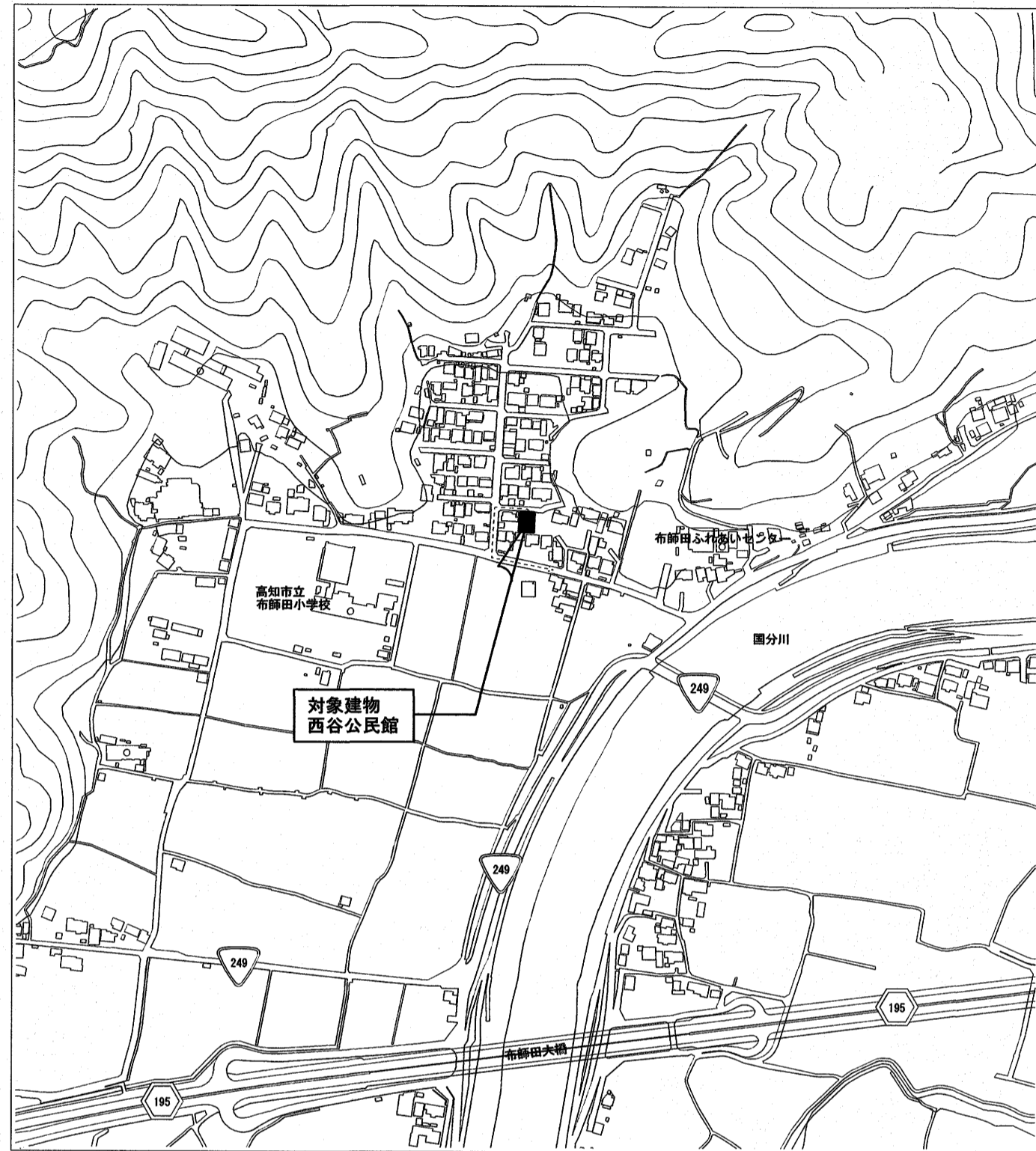
改修後 東面立面図 1:100



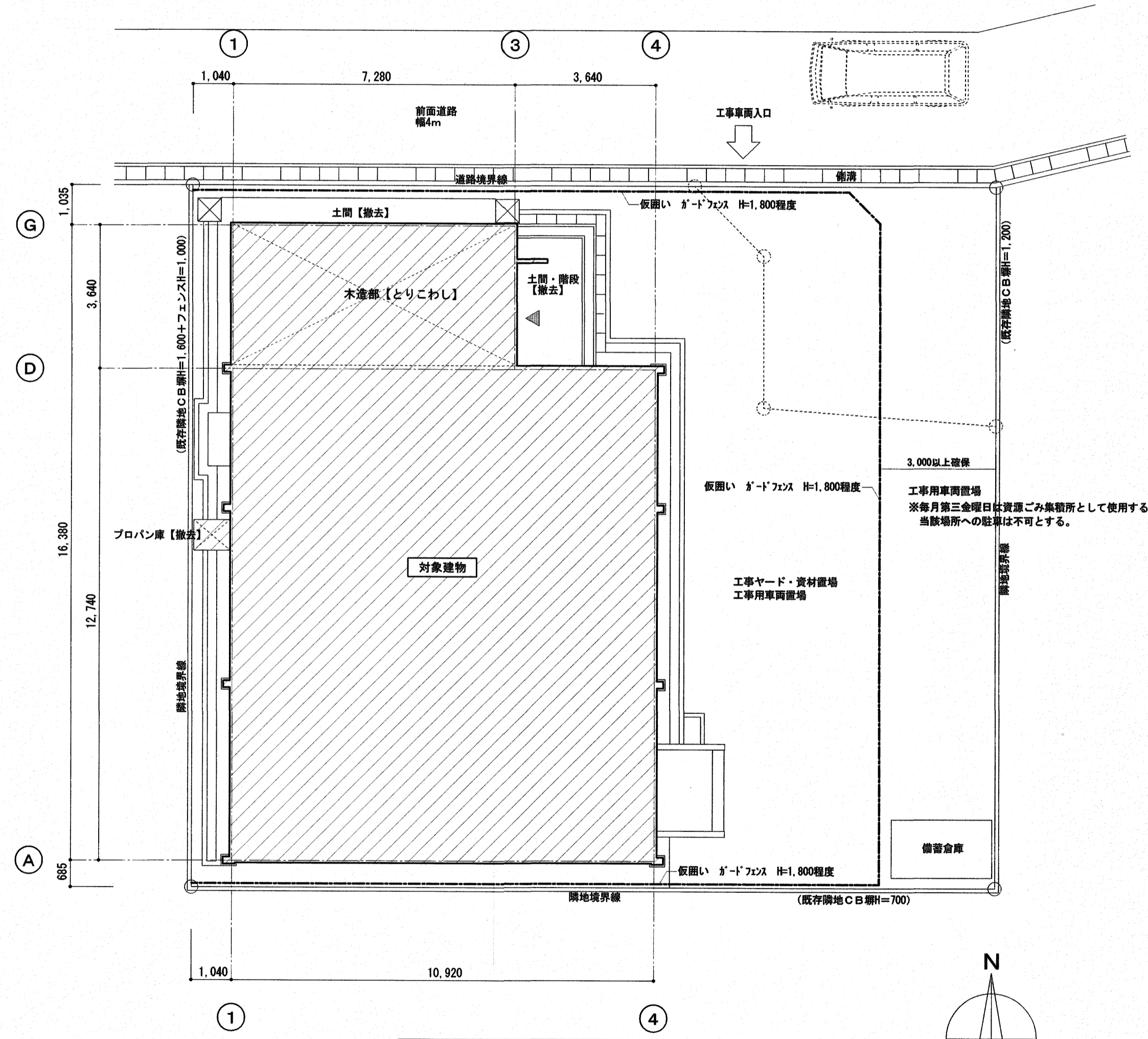
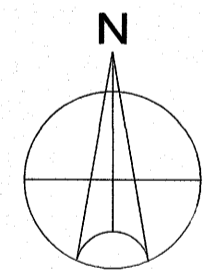
配管支持詳細図 1:10



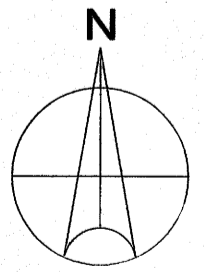
改修後 西面立面図 1:100



附近見取図



配置図・仮設計画図 1:100



参考図